

VLBI 懇談会 2007 年度総会 議事録

2007 年 12 月 11 日 於：北海道大学

1 事務局活動報告

1.1 第 1 回役員会

場所：電話会議にて 日時：2007 年 10 月 10 日（水） 17:30 より

出席者（敬称略）：

徂徠和夫、近藤哲朗、小山泰弘、土井浩一郎、村田泰宏、柴田克典、高羽浩、面高俊宏、亀野誠二、今井 裕

議題 1 2007 年度 V 懇シンポジウム開催について

場所：北海道大学 日程：12 月 10-12 日 世話人：今井、徂徠、あと 1 人（後日、花田に決定）

議題 2 VSOP2 への要望

- 10 月の初めに井上 VLBI 懇談会長が JAXA 理事長へ VSOP-2 早期打ち上げ要望の手紙を送った。
- 宇宙電波懇談会からの要望についても依頼した。
- 面高、井上（V 懇）、小林（VERA）、祖父江（前天文学会理事長）の 4 名が VSOP2 の平成 12 年打ち上げを JAXA 樋口理事へ要請。文科省への働きかけが可能なら実行してほしいとのこと。
- 上記を受けて面高、村田 文科省へ行く予定。

議題 3 VLBA 問題

2011 年度に VLBA が閉鎖される可能性がある。これに対して WG を作る。メンバーと討議内容を議論する世話人を決めた。三好氏もメンバーに。

世話人：小林（後日辞退）、村田、今井

VLBA 問題 WG メンバー：今井、三好、輪島、村田

議題 4 NICT 鹿島 34m 局の将来運用方針について

- NICT は、現在第 2 期中期計画の 2 年度目にあたり、鹿島 34m 局はプロジェクト推進のための重要な装置として活用されている。ただし、現時点では第 2 期中期計画が終了したあとの長期運用方針は決まっていないため、VSOP 2 計画や東アジア VLBI 観測網の重要な観測施設として位置づけるためには、維持・運用のための方策などを検討しておく必要がある。
- 11 月 9 日に面高・小林・坪井が、NICT 大森研究担当理事、久保田新世代ネットワーク研究センター長、細川光・時空標準グループリーダーと面談し、意見交換を行った。

議題 5 役員改選

- 投票を 11 月に行う。準備は事務局が行う。
- 機関代表の候補者を各機関から推薦，筑波大と茨城大については問い合わせを行う（しかし茨城大についてはやっていたいなかった）。
- 会長と事務局長の選挙。事務局は北大に推薦決定。
- 定員 4 名の全国区の選挙。

報告：各機関報告（省略）

次回の幹事会：VLBI 懇談会シンポジウム期間中の予定

1.2 第2回役員会

場所：北海道大学にて 日時：2007年12月11日(火) 12:30より

出席者(敬称略)：

俣徠和夫, 近藤哲朗, 小山泰弘, 村田泰宏, 本間希樹, 梅本智文, 高羽浩, 藤沢健太, 面高俊宏, 亀野誠二, 今井 裕
同日に行われる総会議事案の検討を行った。

1.3 シンポジウム

- VLBI 懇談会シンポジウム 2006：2006年12月25日 - 27日 主催：鹿児島大学
<http://astro.sci.kagoshima-u.ac.jp/vcon2006/>
- VLBI 懇談会シンポジウム 2007：2007年12月10日 - 12日 主催：北海道大学

1.4 通常業務

- メーリングリストおよび web サイト管理は NiCT に委託。
- 会費徴収、名簿管理、会計管理
- 2006年度：会員数：入会...2名, 退会...5名 現在 182名(正会員 176名, 学生会員 6名)
- 2007年度: 入会...9名, 退会...2名 現在 189名(正会員 179名, 学生会員 10名)

2 会計報告 / 会計監査報告

会計期間：2006年12月13日 - 2007年12月1日

報告書作成 2007年12月10日
VLBI 懇談会事務局長 面高 俊宏

収入の部

収入合計	529,174 円
前年度繰越金	370,575 円
利息	599 円
会費収入	153,000 円
2006 懇親会剰余金	5,000 円

会費収入内訳

正会員会費					
2004年度 1名分	2005年度 5名分	2006年度 14名分	2007年度 44名分		
2008年度 5名分	2009年度 2名分	2010年度 1名分	2011年度 1名分		
73人年 × 2,000円 = 146,000円					

学生会員会費
2007年度 7名分

7人年 × 1,000円 = 7,000円

支出の部

支出合計	16,399 円
V 懇シンポ 2006 お茶代	16,399 円

残高

残高合計	512,775
現金	19,338
郵貯総合口座	474,687
振込口座	18,750

会則上、2007年度会計期間は2007年1月1日 - 12月31日であるが、VLBI 懇談会総会での承認を得るために12月1日で会計収入および支出を〆ている。また、前年度会計期間の〆が2006年12月12日であったため、会計期間の開始を2006年12月13日にしている。

会計監査報告

VLBI 懇談会会計簿および支出に伴う領収書等を監査の結果、問題の無いことを認めます。

2007年12月11日 VLBI 懇談会 会計監査委員 村田 泰宏 (署名)

3 2008年度 活動方針及び予算案

3.1 2008年度活動予定

- VLBI 懇談会シンポジウム 2008 の開催
- 役員会・総会の開催
- 通常業務（会費徴収、名簿管理、会計管理、メーリングリスト HP 管理 (NICT 委託) 等）
- VSOP2 の推進
- VLBA 問題検討ワーキンググループの推進
- 東アジア VLBI 網の推進
- NICT、国土地理院、極地研、JAXA、国立天文台、大学への働きかけ
- 学生会員に対する会費無料化の検討
- VLBI 懇談会会長選出の方法についての検討

3.2 2008年度予算案

会計期間：2007年12月11日 - 2008年12月

収入の部	
収入見込み 合計	882,775 円
前年繰越金	512,775 円
会費収入	370,000 円
	-内訳-
正会員	179名 × 2,000 円
学生会員	12名 × 1,000 円
(注: 2007年未納 124人)	

支出の部	
支出合計	579,000 円
V 懇シンポ 2006 集録印刷費	220,000 円
V 懇シンポ 2007 集録印刷費	220,000 円
切手代 (07, 08 年度集録発送)	34,000 円
役員会役員旅費補助	100,000 円
その他予備費	5,000 円
次年度繰越金	303,775 円

4 2008-2009年度役員選挙の結果と承認

4.1 結果

結果報告: 2007年12月11日 VLBI 懇談会事務局 選挙管理委員 今井 裕

投票締め切り: 12月7日(金)

投票総数 50票 以下敬称は省略

会長(得票順、同得票数のところはあいうえお順)

13票: 面高俊宏

10票: 小林秀行

3票: 井上 允、河野宣之、川口則幸、藤沢健太

2票: 近藤哲朗、平林 久、村田泰宏

1票: 亀野誠二、近田義広、藤下光身、本間希樹、真鍋盛二、森本雅樹

無記名 3票

役員・機関代表 信任投票(投票用紙掲載順)

信任	不信任	無効	備考
事務局長	徂徠和夫	50	0 0
会計監査委員	面高俊宏	47	3 0
国土地理院	高島和宏	49	1 0 *異動に伴い、他の方に交代予定
国立極地研究所	土井浩一郎	50	0 0
情報通信研究機構	近藤哲朗	50	0 0
宇宙航空研究開発機構	村田泰宏	49	1 0
国立天文台 / VERA	本間希樹	44	5 1 *投票用紙には氏名なし、メールにて通知
国立天文台 / 野辺山	梅本智文	49	1 0
岐阜大学	高羽 浩	50	0 0
山口大学	藤沢健太	50	0 0
九州東海大学	藤下光身	50	0 0
鹿児島大学	面高俊宏	47	3 0

全国区幹事(得票順、同得票数のところはあいうえお順)

: 上記機関幹事候補に記載されている方

12票: 今井 裕 小山泰弘

9票: 亀野誠二 小林秀行 三好 真

8票: 川口則幸 本間希樹

7票: 中井直正

4票: 須藤広志 萩原喜昭 横沢正芳

3票以下42名の掲示は省略。

4.2 議論・承認事項

- 会長を選挙で選ぶということを、今回始めて行った。役員の信任、全国区幹事の選挙と一緒に会長選考のための投票も合わせて行う事を、井上会長から事務局へ依頼があった。
- 投票結果を受けて、面高が新会長に選出された。
- 機関代表幹事の承認投票において、投票用紙に無記入の場合は信任にカウントすべき（全ページ集計はそうになっている）。
- 会計監査委員と鹿児島大学機関幹事を亀野へ変更することが了承された。
- 全国区幹事として、今井、小山、小林、三好が了承された。

5 国立天文台 VLBI 推進小委員会報告

以下の件について、議論、サポートして行くことになった。

- VERA の運用
- VSOP2 の推進
- 大学連携 VLBI の推進； 茨城大学高萩 KDDI の 32m アンテナについて
- 光結合ネットワーク
- 東アジア VLBI ネットワークの推進
- VLBA 問題
- かぐや SELENE の推進